

かくされていた空襲

京都空襲の

京都空襲を記録する会

験と記録

京都府立総合資料館 編

夕文社

写真 左 空襲をうけた京都市東山区下馬町付近の民家

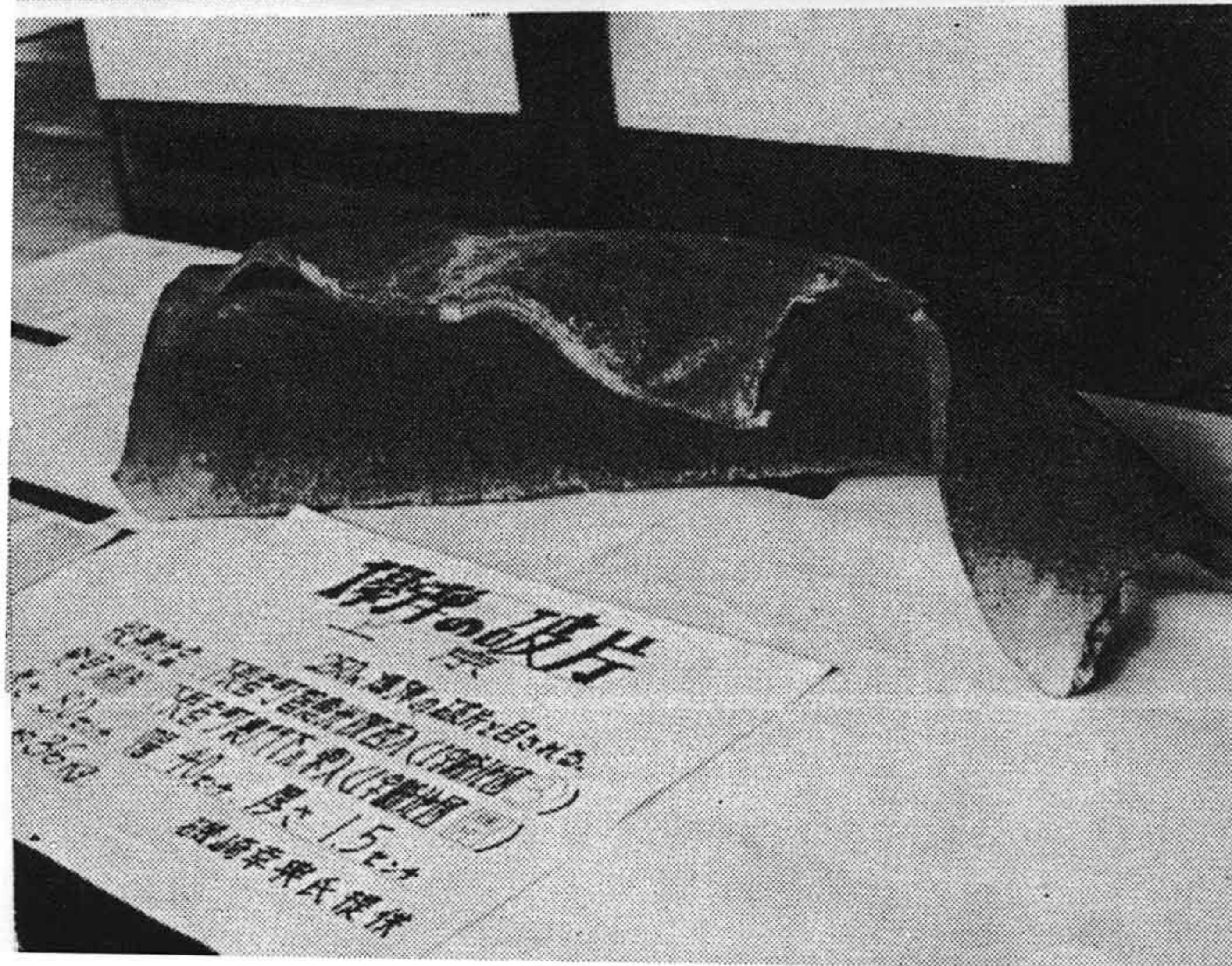
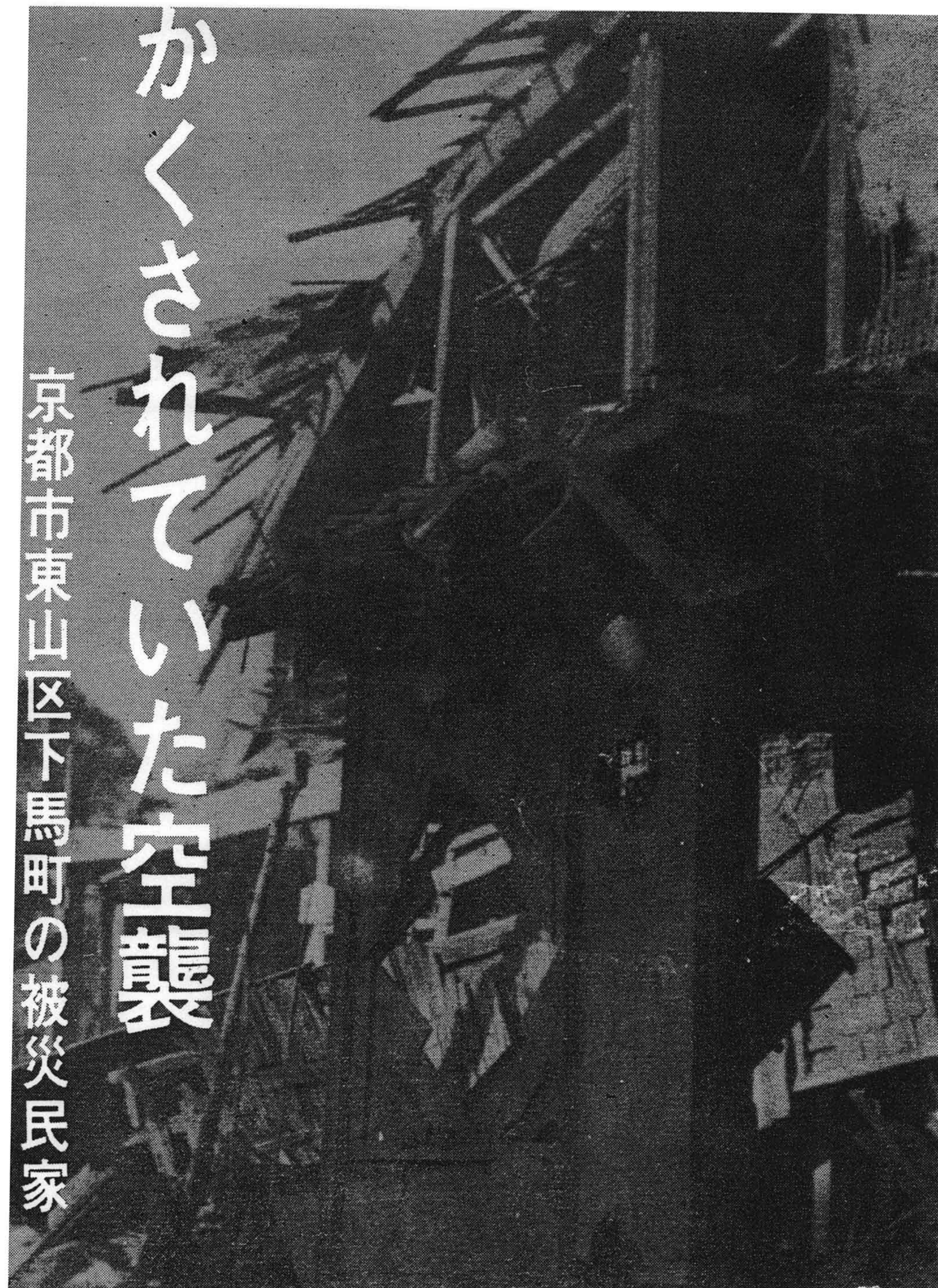
下右 京都市上京区出水地域の秋田、小柴両家の倒壊家屋。
人物は小柴永吉氏と奥さん

下左 同地域におとされた二五〇キロ爆弾の破片。

長さ八〇センチ、重さ三〇キロ

かくされていた空襲

京都市東山区下馬町の被災民家



藤田先生の死

小菅 謙蔵 九三

戦時下の中舞鶴高女

田中 九三 九六

盲管爆創で意識不明

茨木 幸雄 一〇一

弟の死

鶴飼 豊造 一〇三

二 宮津の空襲

空襲の日と敗戦の日

上垣美代子 一〇七

「敵機だ！ ふせろ！」

広瀬 公二 一七

あれから二八年、忘れられぬ七月三〇日

竹繩 雄吉 一三

夫の死

上家 満枝 一三

三 中郡の空襲

爆弾投下！ 恐怖の追憶

嶋田 妙子 一三

山にかやをつって避難

野村 都 一四

四 榎の空襲

保津町の空襲

一三九

牛松山から黒煙が

関本 秀次

一四〇

一三七

一三八

一三九

六 馬町の空襲

被爆当時の思い出

大野竹治郎

一四三

B29、馬町に投弾

山崎 昭見

一四三

日をおおう修羅場

宮川 友治

一四三

苦しい悲しい夜

井上 文子

一四三

幼稚園の砂場にも爆弾

一花 一枝

一四三

まだ終わっていない戦争

服部 繁次

一四三

第三小松寮にモロトフのパンくず

岡本 隆雄

一四三

実態を伝えなかつたラジオ・新聞

町田トシ子

一四三

決戦非常日記（抜下さい）

須賀 隆賢

一四三

米機爆撃による災害ならびに措置の概況

松原警察署

一四三

七 西陣の空襲

父も母も即死

堀 英一

一四三

自転車が屋根の上に

広瀬秀太郎

一四三

被爆見舞いはたばこ一箱

小柴 永吉

一四三

一日散に防空壕へ

小関 とよ

一四三

まさか自分の夫が

佐々木せつ

一四三

遺体さがしがたいへん

井上寿美子

一四三